

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成17年7月21日(2005.7.21)

【公開番号】特開2003-202510(P2003-202510A)

【公開日】平成15年7月18日(2003.7.18)

【出願番号】特願2002-104(P2002-104)

【国際特許分類第7版】

G 02 B 26/10

B 41 J 2/44

G 03 G 15/01

G 03 G 15/04

G 03 G 15/043

G 03 G 15/16

H 04 N 1/036

H 04 N 1/113

【F I】

G 02 B 26/10 B

G 02 B 26/10 A

G 02 B 26/10 F

G 02 B 26/10 103

G 03 G 15/01 Y

G 03 G 15/04 111

G 03 G 15/16

H 04 N 1/036 Z

B 41 J 3/00 D

H 04 N 1/04 104 A

G 03 G 15/04 120

【手続補正書】

【提出日】平成16年12月9日(2004.12.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0044】

ここでシアン(C)の像形成について説明する。シアンの画像形成部は該画像形成部から照射された像露光によって静電潜像が形成される感光ドラム27Cと、該感光ドラム27Cの周辺に設けられているクリーナ、一次帯電気等によって、該感光ドラム27C上に静電潜像が形成されるに際して必要な手段(不図示)と、該感光ドラム27Cの周辺に設けられているシアン色の現像剤を収容している現像器のごとき、該静電潜像を現像するのに必要な手段(不図示)と、該現像された画像を転写材等に転写するのに際して必要な転写帯電器(不図示)等を有している。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0045

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0045】

マゼンタ( M )の画像形成部は与えられた原稿画像情報中のマゼンタ色に対応する部位の画像形成を行うもので、例えばレーザビームスキャナ( 光走査装置 )から照射された像露光によって静電潜像が形成される感光ドラム 27M 、マゼンタ色の現像剤を収容している現像器( 不図示 )等を有している。